

エリア内への回遊や滞留を  
創り出し、データで検証しながら地域全体  
の活性化につなげる試みが全国で、そして  
ミナミでも始まっています。地域の商店街や  
大学、市やエリマネ団体などが連携するこの  
取り組みを、御堂筋の社会実験で蓄積したデー  
タの紹介や専門家のお話を通じて学ぶシンポジウム  
を開催します。

# ミナミの回遊創出による 地域活性化シンポジウム

～2025大阪・関西万博に向けて～

Program

## 第1部：シンポジウム

### ◆ 基調講演

「データを駆使した歩行者空間化の  
実証と経済活性化」

吉村 有司 先生

(東京大学先端科学技術研究センター)

「街路の歩行者空間化は小売店・飲食店の売り  
上げを上げるのか、下げるのか?～ビッグデー  
タを用いた経済効果の検証～」の研究実施者



### ◆ これまでの経過と回遊性検討プロジェクトの報告

### ◆ パネルディスカッション

「データ活用と回遊で切り開くミナミの未来」

学 識 者： 嘉名 光市 先生(大阪公立大学・御堂筋協議会座長) ※コーディネーター

吉村 有司 先生

地域・商店街： 千田 忠司 氏(大阪活性化事業実行委員会)

菊地 正吾 氏(戎橋筋商店街振興組合)

エリマネ関係者： 中塚 一(ミナミ御堂筋の会)

## 第2部：プレゼンテーション

### ◆ プレゼンテーション

大学や、データベンダーなどによるプレゼンテーション

### ◆ ポスターセッション

【主 催】御堂筋沿道・道頓堀以南区間整備協議会、御堂筋協議会

【共 催】大阪公立大学、大阪市建設局、(一社)ミナミ御堂筋の会

【協 力】(一社)大阪活性化事業実行委員会、

なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会、

戎橋筋商店街振興組合、公益財団法人大阪観光局

【後 援】公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

【問い合わせ先】(一社)ミナミ御堂筋の会事務局

株式会社地域計画建築研究所(アルバック)大阪事務所内【担当：絹原・竹林】

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7日本生命今橋ビル10F Tel:06-6205-3600 Fax:06-6205-3601

2023.3.29(水)

定員80名  
参加無料

第1部 14:00～15:30 (休憩10分) 第2部 15:40～17:00

会場：なんばパークス・パークスタワー7階B会議室  
+オンライン中継(zoom)

申込方法 ①か②のいずれかからお申し込み



①左記のフォームからの申込(3/24まで)

②minami-midosuji@arpak.co.jpに、  
氏名、所属、リアル/オンライン  
参加を明記の上メール

